

『鳥取駅周辺再生基本計画』を策定しました！

問 本庁舎まちなか未来創造課 (53番窓口) TEL 0857-30-8331 FAX 0857-20-3953



本市では、人口減少社会における持続可能なまちづくりの重点施策として、中心拠点である鳥取駅周辺の再生に取り組んでいます。そのビジョンや再整備に関する基本方針を取りまとめた「鳥取駅周辺再生基本計画」を6月28日に策定しました。

次の50年へ。未来創造ステーション

ーワクワクが止まらない、駅からはじまるミライのカタチー

■計画の目的

人口減少・少子高齢化が急速に進む中、未来を担う若者が住み続けたいと思う持続可能なまちづくりを進めるためには、本市の中心拠点である鳥取駅周辺のさまざまな機能を再構築する必要があります。

若者をはじめ、市民のみなさんがワクワクする鳥取駅周辺に再生することで、ヒト・モノ・コトが駅を中心に集まり、その交流の輪が新たな人材を育成する、好循環のまちづくりを進めるための計画です。



■基本方針

①集約型交通ターミナル機能の再編

- ▶鉄道、バス、自家用車、自転車などのさまざまな交通手段をスムーズに乗り換えできるターミナルに再編します。
- ▶災害・豪雪への対応や、将来的に新しい交通手段にも対応できる交通の接続拠点として整備します。

②まちなかへ賑わいを滲み出す空間整備

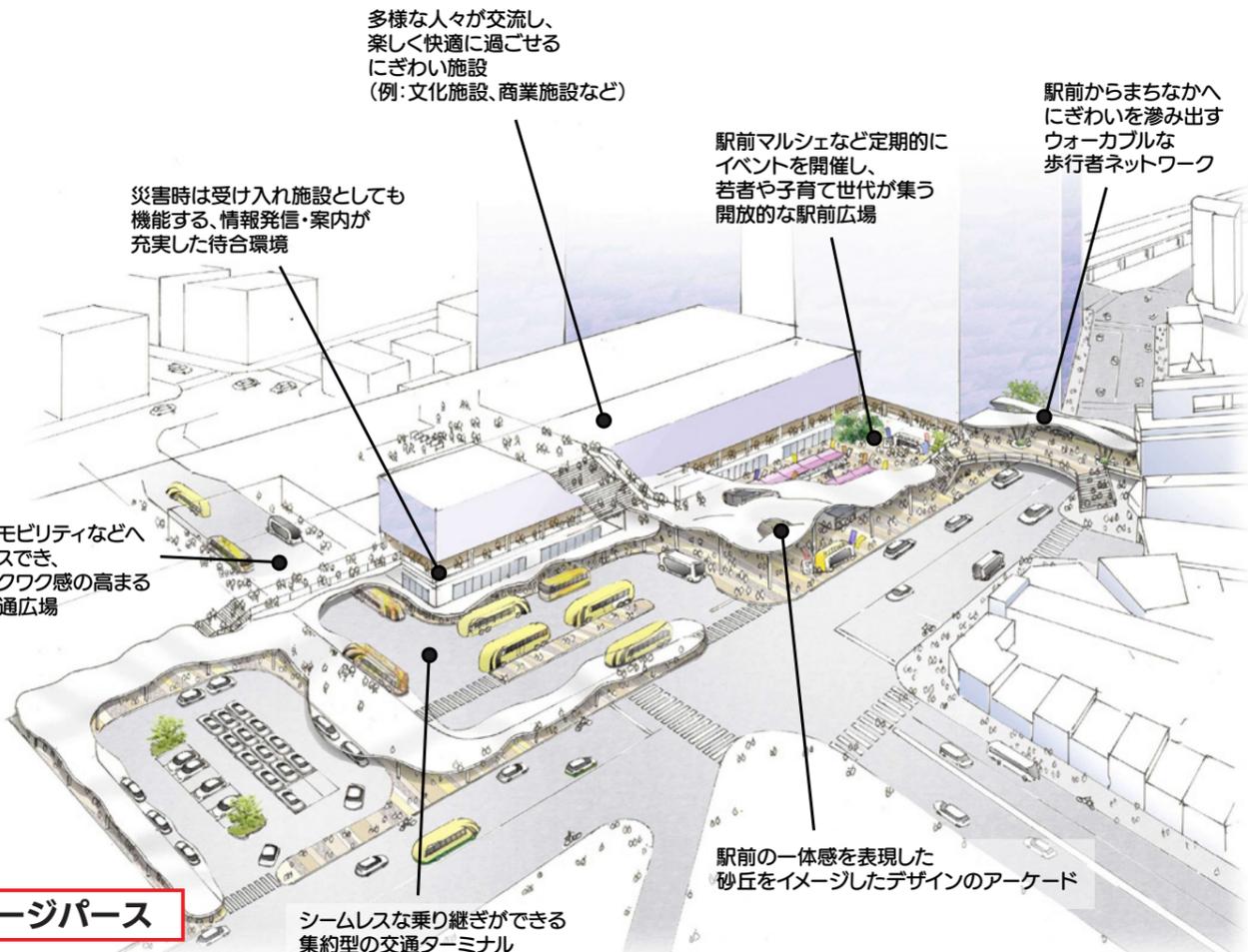
- ▶若い世代、子育て世代が過ごしやすく、滞在しやすい空間を整備します。
- ▶子どもから高齢者まで、誰もが安心して回遊できる空間を確保します。
- ▶まちなかと連携して、地域の活動や交流を生み出す空間を整備します。

③市民が集いたくなる利便施設・公共公益施設の整備

- ▶J Rやバスなど、公共交通利用者が快適に過ごせるよう待合環境を整備し、市民が日常的に駅に集まるライフスタイルを創るため、文化施設などの公共公益施設の整備を検討します。

④民間の誘導・整備による多機能な複合施設の整備

- ▶現在の施設や商店街との連携を考えながら、買い物・宿泊・オフィス機能などを備えた民間複合施設の整備を図ります。
- ▶民間の持つノウハウや資金力を最大限に生かした整備手法を検討していきます。



イメージパース

！ イメージパースは目指す姿の一例として、取り組みの方向性を示したものです。 ！



高架下交通広場のイメージ



広場空間のイメージ

